

◆県がアクサ生命と健康経営協定

鹿児島県とアクサ生命保険（東京）は31日、健康管理に力を入れて企業価値を上げる「健康経営」や働き方改革推進で連携協定を結んだ＝写真。



県内の商工会議所などを通じ、企業に啓発セミナー開催や国の健康経営優良法人認定制度の周知を進める。塩田康一知事は、アクサ生命が中小企業の福利厚生に貢献してきたと述べ、「さらなる活力向上につながる」と期待。幸本智彦副社長は「働き方改革に熱心な会社は採用でも有利。取り組みを手伝っていきたい」と話した。県内5市と同様の連携協定を結んでいる。